

10月1日 磐越自動車道全線開通 広がるネットワーク網

～磐越四季彩ライン～

新潟と福島を結ぶ磐越自動車道が10月1日に全線開通となります。この高速道路は日本海と太平洋を3時間で結ぶことはもちろん、東北自動車道と北陸・関越自動車道の間をつなぎ、高速道路のネットワークを拡大。近隣県との連携もさらに深まっていくと期待されます。ここでは本市と福島の各都市の皆さんの期待の声などを紹介します。

太平洋まで3時間!

日本海と太平洋を一直線に結び、地方と地方を結ぶ初めての高速道路-磐越自動車道で、新潟といわきは3時間で結ばれます。首都圏につながる道として、磐越自動車道-東北自動車道、磐越自動車道-常磐自動車道の2路線も利用できるようになり、災害時にも重要な役割を果たします。

回遊性のある観光ルート

新潟と福島の観光地が連携して、例えば関西以西の人に新潟空港に降りてもらい、新潟の観光地を回って一泊、翌日磐越自動車道で福島へ行き一泊し、福島空港から帰ってもらうなど、広域的な観光ルートを設定し、遠方からの観光客誘致を図ることができます。

東北と関西を結ぶ最短ルート

関西と東北を結ぶ高速道路として、これまでの名神・東名・東北道と北陸・磐越・東北道を利用する場合を比較すると、後者の方が、距離で約50%短く、料金だけでなく、首都圏を通らないため時間も節約できるので、物流が大きく変わると予想されます。新潟は東北への玄関口になります。

新潟市

本間龍夫さん
新潟の食市食座実行委員会実行委員長

新潟の食の陣と同じような催しを郡山でも「味宿場町」と銘打ってやっており、2年前から実行委員会同士で勉強しあっています。今後は郡山を足がかりにして、仙台や北関東にもネットワークを広げたいと思っています。全通を機に、新潟と福島とが連携して、大都市圏などにアピールしたら厚みがあると思います。東北は西日本の人にとっては、歴史のロマンがあり、未知数の部分がたくさんあるので、この機会に新潟が東北の入り口となったらいいのでは。素材はそろったということで、それをどう生かすかが試されますね。

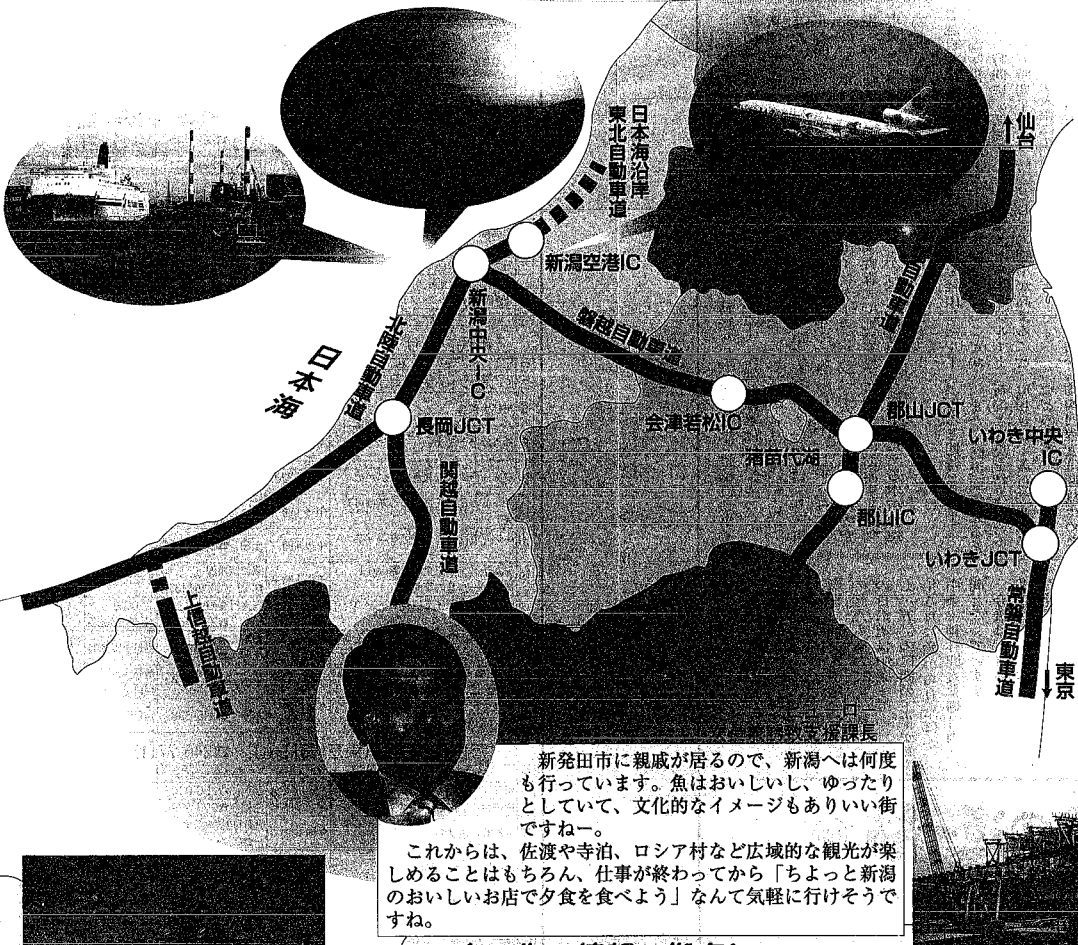
会津若松市

吉川宏子さん
東山グランドホテル常務

個人的には、新潟のデパートに期待しています。新潟は日帰り圏になるので、これからは新潟と会津で手を組んで、北陸地方や関西地方の人を誘客したらどうでしょうか。会津の天気は新潟とだいたい同じで、天気予報では、新潟の予報を見ているように、会津は昔から新潟を見てきました。これからは新潟の方に、東京だけでなく会津の方にも目を向けてもらいたいですね。

北陸、関西へ観光誘致

会津盆地の北東部に位置し、約700年の歴史を持ち藩政時代には城下町として栄えた会津若松市。約12万人の人口を擁し、鶴ヶ城をはじめ、白虎隊が自刃した飯盛山など歴史的な観光資源と自然に恵まれています。磐越自動車道の全線開通に当たり、東山温泉や芦ノ牧温泉などを拠点とした滞在型観光を増やそうと、北陸地方から関西方面へと観光キャンペーンを展開。一方、全国でも珍しいコンピューター理工学を看板にした県立会津大学の人材と技術を確保しようと、企業誘致にも取り組んでいます。



新発田市に親戚が居るので、新潟へは何度も行っています。魚はおいしいし、ゆったりとしていて、文化的なイメージもありいい街ですね。

これからは、佐渡や寺泊、ロシア村など広域的な観光が楽しめることはもちろん、仕事が終わってから「ちょっと新潟の美味しいお店で夕食を食べよう」なんて気軽に行けそうですね。

人、物、情報の拠点に

福島県の中央に位置し、猪苗代湖、奥羽山脈、阿武隈山系など自然に恵まれ、古くから東西南北に通じる街道を持ち、宿場町として栄えてきた郡山市。約33万人の人口を擁し、今年4月に中核市に指定されました。来秋のオープンを目指し「ビッグパレットふくしま(福島県産業交流館)」を建設中。東北で初めて5,500㎡の展示ホールと、1,000㎡のコンベンションホールをワンフロアに併設する同施設は、人、物、情報の交流の拠点となるとともに、新たなランドマークとなると期待されます。

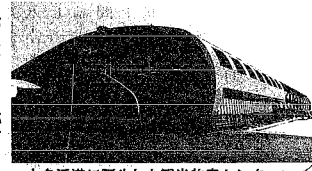
いわき市

根本智子さん

新潟市出身で、結婚を機にいわきに住んで12年目です。年に2～3回帰省しますが、以前は車で5～6時間かかったのが、磐越自動車道ができてくるにつれて少しずつ時間が短縮されてきて、今度は3時間くらいで、冬も安心して帰られるようになるのがうれしいですね。2人暮らしの両親と離れていても、今までより安心していられます。いわきの海は波が高く、夏でも新潟のように暖かい水にならないですよ。海水浴をするなら新潟だと思っています。

魅力あるウォーターフロント

昭和41年に14市町村が合併し、市としては日本一広い面積を持ついわき市。温暖な気候と山や海の豊かな自然に恵まれ、約36万人の人口を擁する南東北の拠点都市です。魅力あるウォーターフロントの整備が進む小名浜港では、今年7月に観光物産センター(いわき・ら・ら・ミュウ)がオープン。太平洋で捕れた刺身用のサマなど新鮮な魚介類がずらりと並び、観光と物産振興の拠点として多くの人でにぎわっています。



小名浜港に誕生した観光物産センター

西地区公民館

申し込み 同館(☎261-0031)へ
水曜ふれあいひろば
日時 10月15日午後1時半～3時半
内容 知って得るお茶の知識とおいしい飲み方 定員 先着30人
日時 10月16日～11月20日午後1時半～3時半(全6回)
内容 旗に出掛けよう!ほか
対象 40歳以上70歳未満先着30人

北地区公民館

申し込み 同館(☎259-7330)へ
北地区音楽芸能発表会(当日直接会場)
日時 10月5日午後1時～4時
内容 伝統芸能、三味線、ほか
男性料理講習会
日時 10月9・16・23日午後7時半～9時半 対象 成人男性先着20人
参加費 2,400円
※初心者者現代水墨画教室
日時 10月13日～12月8日午前10時～正午(全5回) 対象 成人先着15人

大形公民館 親子遊びのひろば

日時 10月7・14・28日午前10時～正午
対象 2・3歳児とその親先着30組
参加費 300円
申し込み 同館(☎270-8133)へ

坂井輪地区公民館 「ごみ問題」シンポジウム

日時 10月19日午後1時30分～4時30分
会場 小針青山公民館 定員 先着150人
申し込み 坂井輪地区公民館(☎269-2043)へ

東地区公民館

申し込み 同館(☎241-4119)へ
木版画調座～年賀状作りはこれから
日時 10月6日～12月1日毎月第1・2・3日曜日午後1時半～3時半
定員 20人 参加費 2,000円
食事彩り・ワールド(台湾料理)
日時 10月4日午前10時～0時半
定員 先着20人 参加費 1,000円
申し込み 同館(☎241-4119)へ

女性センター・アルザ

申し込み 同センター(☎246-7713)へ
李奥のメンツってなんだろう
日時 10月9日午後6時半～8時半
対象 30歳以上50歳未満の男性先着40人
申し込み 坂井輪地区公民館(☎269-2043)へ

北地区ダンベル体操教室

日時 10月17日～11月7日毎週金曜日
午後7時～9時 参加費 200円
会場 北地区スポーツセンター
対象 北地区在住の人
申し込み 10月9日までに所定の申込用紙を会場(☎258-0200)へ

精神障害者家族の集い地域家族発足式

日時 10月5日午後1時～4時
会場 市社会福祉センター
内容 講演会「精神障害を理解し共に生活してゆくために～どうすればいいのだろう!」後藤雅博(県精神保健福祉センター所長) 定員 先着80人
申し込み 電話で東・西保健所へ

股関節検診

対象 平成9年6月生まれ
持ち物 母子健康手帳、レントゲン診断料1,220円
(東保健所会場) 受付時間 午後1時～2時
(西保健所会場) 受付時間 午後1時～1時45分

健康相談

基本健康診査の受診記録票、健康手帳のある人はお持ち下さい。

地区	月日	会場	受付時間
大形	10・1	大形地区公民館	午前10時～11時半 午後1時半～3時
浪江	10・3	浪江地区公民館	午前10時～正午 午後1時半～3時
坂井輪	10・2	坂井輪地区公民館	午前10時～正午 午後1時半～3時
五井	10・2	五井地区公民館	午前10時～正午 午後1時半～3時

○印は医師、※印は栄養士による相談あり

中地区公民館 高砂大学

対象 60才以上の人
申し込み 同館(☎271-0017)へ
書道教室(地域再発見)
日時 10月15日～11月12日毎週水曜日
午前10時～11時半
内容 旗に出掛けよう!ほか
日時 10月17日～11月7日毎週金曜日
午前10時～正午 参加費 1,300円

新・会津ハートを語る

日時 10月13日～11月17日午前10時～正午(全5回) 会場 関屋地区公民館
定員 先着40人 参加費 3,000円程度
申し込み 会場(☎266-4939)へ

ネイチャーフォト入門 プナ林ウォッチング

期日 10月26日 参加費 150円
行き先 船内ヒュッテ周辺(黒川村)
定員 40歳以下先着15人
申し込み 青年の家(万代市民会館内)☎246-7711)へ

女性センター・アルザ

申し込み 同センター(☎246-7713)へ
李奥のメンツってなんだろう
日時 10月9日午後6時半～8時半
対象 30歳以上50歳未満の男性先着40人
申し込み 坂井輪地区公民館(☎269-2043)へ

ダンベル体操入門教室

日時 10月14日～11月15日毎週火曜日
午前7時～正午
会場 曾野木地区公民館
対象 成人先着20人
申し込み 同館(☎280-6810)へ

坂井輪図書館

申し込み 同館(☎260-3242)へ
会場 坂井輪地区公民館
開館式(当日直接会場)
日時 10月8日午前10時～正午
テーマ図書 「もの食べる人々」 辺見庸(角川文庫)
※「おひざにだっこ」の絵本の講座
日時 10月14・28、11月11日午前10時～11時半
内容 絵本の読み方 定員 先着15人

10月のスポーツ健康相談

会場 市トレーニングセンター
申し込み 会場(☎266-8115)へ
※体力診断コース
日時 10月3・16・21・29日午後1時～2時(午後6時～7時)
内容 体力測定、ほか 参加費 300円
※スポーツ健康相談コース
日時 10月28日午後6時から
内容 医師による健康相談
参加費 1,300円 申込締切日 10月22日

講演会 動脈硬化は何を訴えるか

日時 10月28日午後1時半～3時
会場 万代市民会館 定員 先着100人
講師 林千治(医師)
申し込み 電話で東・西保健所へ